

樹脂管バイス 取扱説明書

■はじめに

樹脂管バイスをご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、十分理解した上で、正しくお使い下さい。

品名	品番
樹脂管バイス 200	JPV-200
樹脂管バイス 250	JPV-250

この取扱説明書は、樹脂管バイスを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害と財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。お読みになった後は、樹脂管バイス（以後、バイス）をご使用される方が、いつでもお読みになれるように、保管しておいて下さい。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので内容をよく理解してからお読み下さい。

<input type="checkbox"/> 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
<input type="checkbox"/> 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守り下さい。

■使用目的

ポリエチレン管・ポリブデン管・塩ビ管等の切断・スクレーブ・面取り作業時に管を拘束。

■使用対象管

ポリエチレン管・ポリブデン管・塩ビ管等、樹脂製の管。

品番	対象外径
JPV-200	89mm ~ 216mm
JPV-250	89mm ~ 318mm

※本商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

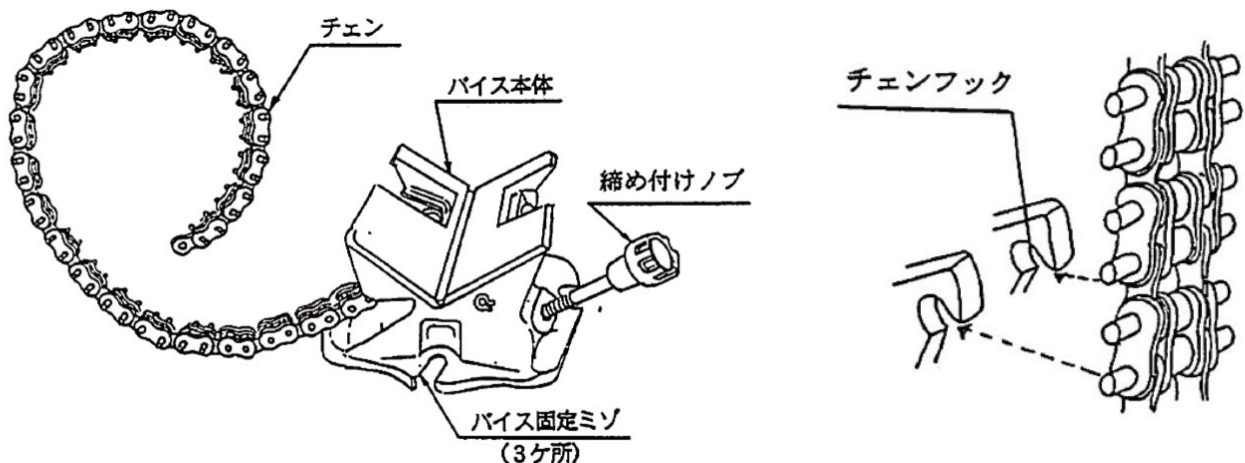
警告

- ①この取扱説明書に記載された使用目的・仕様の範囲で使用して下さい。対象管以外の管（鋼管等）に使用されると十分な拘束力が得られず、重大な事故に繋がる恐れがあります。
- ②バイスを使用する前に必ず作業台・専用のバイススタンドに固定して下さい。バイスが確実に固定されないまま使用すると重大な事故に繋がる恐れがあります。

注意

- ①締め付ノブは約5N・m（50kgf・cm）の締め付けで、管の拘束に十分な力が得られます。過大なトルクを加えると管が変形したり、工具が破損し、ケガをする恐れがあります。
- ②バイスのチェーンを延長する等の改造は絶対にしないで下さい。工具が破損するばかりか、事故の原因となります。
- ③バイスの各部分は常に点検を行い、異常のある場合は使用しないで下さい。

■各部の名称



■作業の前に（日常の点検・メンテナンス）

- ①作業を開始する前に必ず作業台・専用のバイスタンドに固定して下さい。
（取付けは付属の六角ボルト・六角ナット・平座金を使用して下さい。）
- ②バイス各部に異物の付着がないか点検し、異物が付着していれば取り除いて下さい。
- ③可動部分へ注油して下さい。動きをスムーズにし、摩擦を抑える効果があります。
- ④各部に損傷はないか、可動部分がスムーズに動くか、部品の脱落はないか等を点検し、異常があれば修理をご依頼下さい。

■操作方法

操作は必ず締付ノブ・チェーンフック側から行って下さい。

- ①締付ノブを左へいっぱいまで回して下さい。（図1）
 - ②チェーンを前方へ広げ、伸ばして下さい。（図1）
 - ③管をバイス（V字部）へ載せて下さい。（図2）
 - ④チェーンがたわまない様に注意しながらパイプに回し、チェーンフック引っ掛けて下さい。（図3）
 - ⑤チェーンがチェーンフックから外れない様に軽く押さえながら締付ノブを右に回し、締め付けて下さい。（図4）
- ※締め付ける力は管の種類（サイズ・肉厚）・長さ・気温等の条件次第で異なります。管の状態を確認しながら締め付けて下さい。

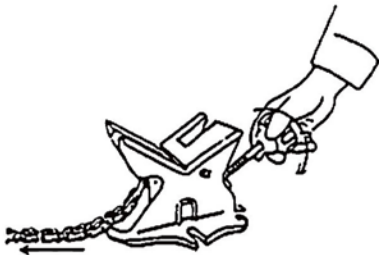


図 1

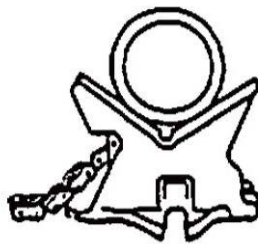


図 2

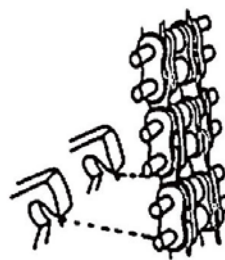


図 3



図 4

株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059) 234-2454

<http://www.mcccorp.co.jp>